



2026年2月13日

各 位

会 社 名 株 式 会 社 ピ ア ラ
代 表 者 名 代 表 取 締 役 社 長 飛 鳥 貴 雄
(コード番号：7044 東証スタンダード)
問 合 せ 先 取 締 役 C F O 松 田 淳
(TEL 03-6362-6831)

報告セグメントの変更に関するお知らせ

当社は、2026年2月13日開催の取締役会におきまして、報告セグメントを変更することについて決議いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 変更の理由

当社は、2018年の上場以来、ヘルスケア&ビューティ及び食品市場を主要な事業領域として「EC支援事業」の単一セグメントにて事業報告を行ってまいりました。

事業拡大を目指す中で、様々な環境の変化に柔軟に対応するべく、現在ではヘルスケア&ビューティ及び食品市場の主要な事業領域だけではなく人材や金融、不動産、店舗集客系を中心に異なる業界へのマーケティング支援実施や当社及び子会社を含めた当社グループ自身がメーカーとなり、これまでのマーケティング支援ノウハウを生かした自社事業など、事業内容も少しずつ変化しております。そのような中で単一セグメントでの事業報告では実態に即していないと考え、複数の報告セグメントに分解することで、各セグメントの収益性や成長スピードを適切に報告し、ステークホルダーから評価されることが望ましいと判断した結果、報告セグメントの変更を行うことといたしました。

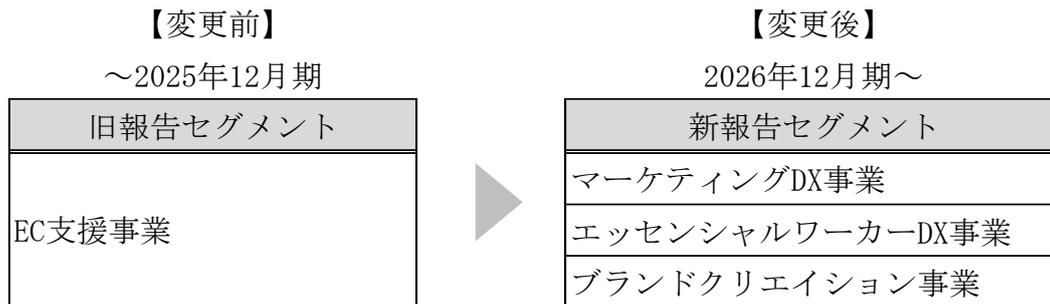
2. 変更の概要

当社は、これまで単一セグメントにて開示を行っておりましたが、「マーケティングDX事業」「エッセンシャルワーカーDX事業」「ブランドクリエイション事業」の3区分に変更いたします。

「マーケティングDX事業」は、これまで当社が行ってきたマーケティング支援を基にした、当社グループの成長を牽引する領域であり、当社グループの安定した収益基盤として引き続き事業拡大を目指してまいります。

「エッセンシャルワーカーDX事業」は、当社が主要な事業領域としていたヘルスケア&ビューティ及び食品市場以外の異なる業界への進出を進めていた異業種領域であり、今後は人々の生活を支えるための必要不可欠な職種に従事するエッセンシャルワーカー領域の拡大を目指すことで、医療・介護・福祉などの人材不足となっている業界の社会課題解決も図ってまいります。

「ブランドクリエイション事業」は、当社が培ってきたマーケティングノウハウを自社で実装し、主に高粗利な新しいビジネスを創出する領域であり、当社の子会社である株式会社P2Cの営むメーカー事業や株式会社サイバースターの営むIP事業などの事業拡大を目指しつつ、新たな高粗利ビジネスを創出することで、当社グループの高い収益性と新たな市場機会の獲得を目指します。



3. 変更の時期

2026年12月期の期首より、新報告セグメント区分にて報告いたします。

以 上